

3Q

【3】つの【Q】uestiοn

Q：世界で何が起こっているのだろう

Q：自分の身の回りで何が起こっているのだろう

Q：自分にできることは何だろう

総合学科推進部

令和7年4月14日NO.1



総合学科通信について

タイトルの「3Q」は、「産【さん】業社会と人間」（産社）と「総合的な探究【きゅう】の時間」（総探）の授業名の一部から取っています。この2つの授業のつながりを意識し、これらの授業を通して、自分の将来の姿まで思い描いてみましょう。

また、「産社」と「総探」では、みなさん3つのQuestion（問い合わせ）に向き合ってほしいと考えています。「今世界で何が起きているのか」「自分の周りや社会（進みたい進路）では何が起きているのか」「自分にできることは何だろうか」というものです。つまり、世界という大きな枠組みの中で、自分の周囲や進路のことと今の自分を関連付けて考えてほしいと思います。これらの問い合わせに向き合うために、授業の中では「SDGs」についても扱っていきます。



総合学科のみなさんへ

〈1年生のみなさんへ〉

総合学科の魅力は、「自分だけの時間割」をつくることができ、その時間割のもとで学べることです。そのためには早くから、自分の進路や将来の生き方について考えていく必要があります。

「産社」の授業を通じて、視野を広め、「自分だけの時間割」を作成し、自分の将来像を具体的に描きましょう。

〈2年生、3年生のみなさんへ〉

「自分だけの時間割」で学べることを大切にしつつ、「総探」の授業を通して、今後社会で求められていく課題発見や解決能力を磨いていってほしいと思います。受け身の姿勢ではなく、主体的に様々なことに挑戦していきましょう。そのことが必ず進路活動に役立っていきます。

総合学科のみなさんには、高校生活の様々な活動を通して、自分の将来像を具体的に見据え、自分はどのような形で社会と関わっていくのか、貢献していくのか、見出してほしいと思います。

そこふく

昨年度の3年生が「総探」の授業の中で
人気のキャラクターに共通する特徴をもとに
総合学科のキャラクターを考案しました。



昨年度の取り組みについて紹介します。

ボランティア

みさとっこマーケット2024 @美里町駅東地域交流センター／駅東2号公園 (2024.10.13)

美里町や近隣地域を拠点に活動する団体が出店する“1日だけのテーマパーク”。美里に住む子どもと大人がイベントを通しての学びや気づきを経て、美里を誇れるようになることをミッションとしているそうです。

開催3年目となり、今回多くの小牛田農林生がボランティアとして参加し、企画から当日の運営まで携わり、イベントを盛り上げ、地域に貢献できました。



探究活動

美里町まちづくりの祭典 WE THINK. @美里町中央コミュニティセンター (2025.2.22)

美里の学校に通う中高生が地域活動や探究学習を地域の方に向けて発表する場として、地域おこし協力隊の方が企画したイベントです。

農業技術科科学コース・土木コース、総合学科の2年生が参加し、「総合的な探究の時間」で美里探究を行った総合学科のグループは、約1年かけて行った探究の成果を発表しました。南郷地区の過疎化に焦点を当てて、「ようこそ、心のふるさと」というテーマで自分たちが見出したアイディアを地域の方に向けて発信しました。

探究中間発表会 @宮城野高校 (2025.3.18)

学校中の教室や廊下を会場に、1・2年生が探究活動の中間発表を行う様子を農業技術科と総合学科の2年生7名が参観させていただきました。さらに、宮城野高校さんが中学生を対象に行う探究道場を体験するサミットに出席し、宮城野高生さんや他校生と一緒にワークショップに参加しました。同じ年代が堂々と発表する姿に刺激を受け、今後の探究活動の意欲につながりました。

今年度もたくさん外（地域）に出て、学んでいきましょう。